

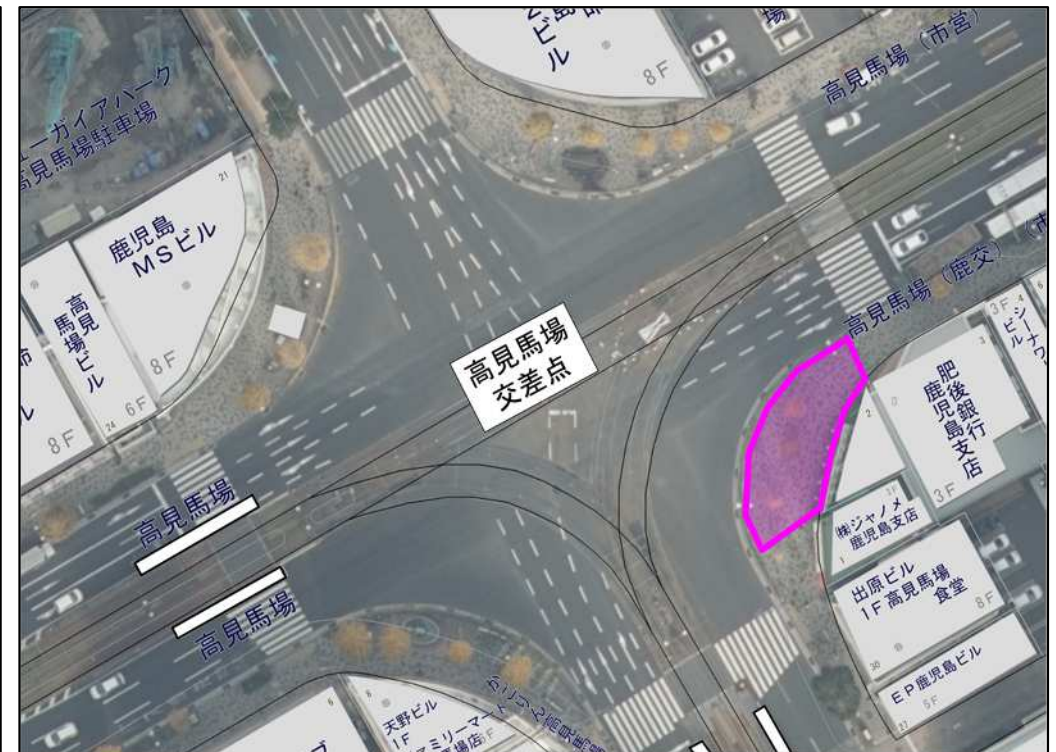
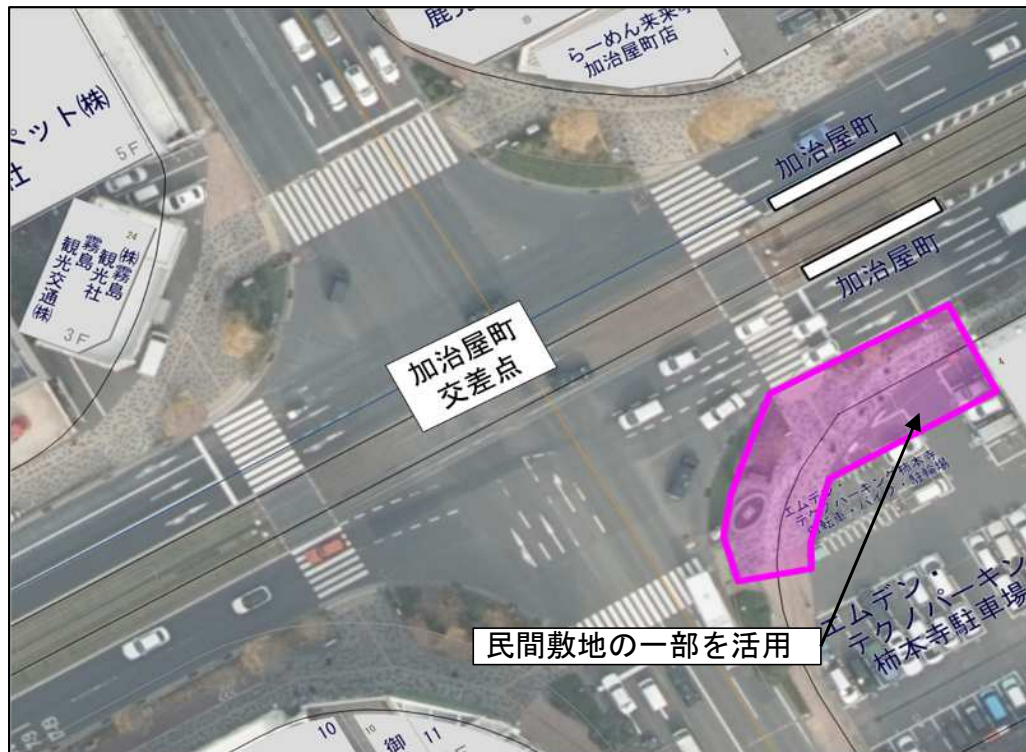
1. 社会実験の概要

加治屋町と高見馬場の交差点歩道等において、歩行者が立ち寄りたくなる居心地の良い空間を創出し、アンケートや歩行者通行量調査等を行い、市民の反応などを確認する。

2. 開催期間

1回目： 9月14日(土)～23日(振休)(9日間※)： 7～17時(同時開催) ※22日(日)は雨天中止

2回目： 10月10日(木)～14日(祝) (5日間)： 7～17時(加治屋町)、17～23時(高見馬場)



3. 社会実験の実施状況など

(人)

項目	計	内訳		備考
		加治屋町	高見馬場	
①利用者数	738	225	513	飲食等購入者
②歩行者通行量				
平常時	約1.4倍 ↘ 3,917	約1.0倍 ↘ 1,088	約1.6倍 ↘ 2,829	10/17 (木)
社会実験時	5,455	1,069	4,386	10/10 (木)
③SNSフォロワー数	467			
④利用状況	周辺住民や買い物途中の市民、通勤時の会社員が利用している様子が多く見られた			



加治屋町交差点

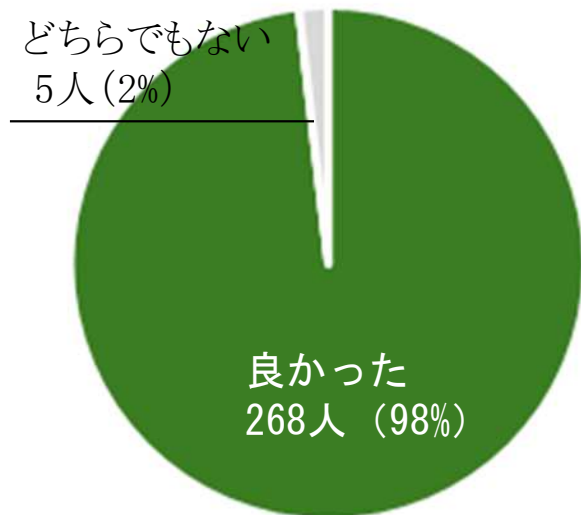


高見馬場交差点

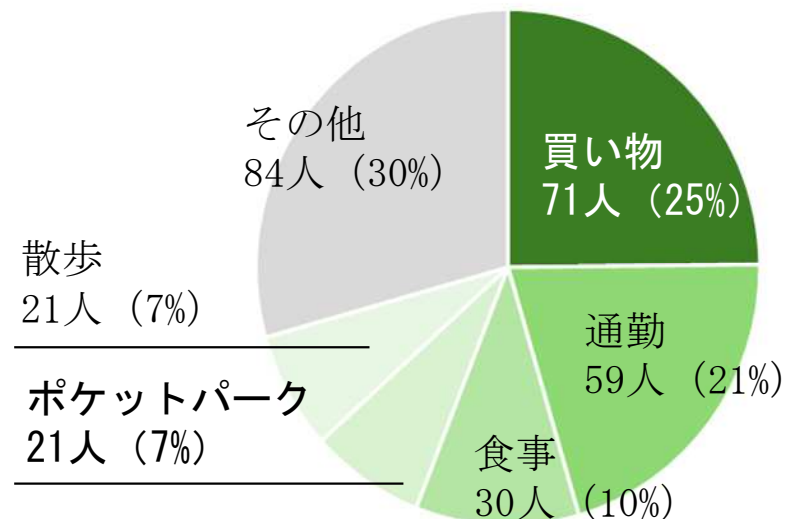
4. アンケート結果

(1) 利用者向け(回答者数：273人)

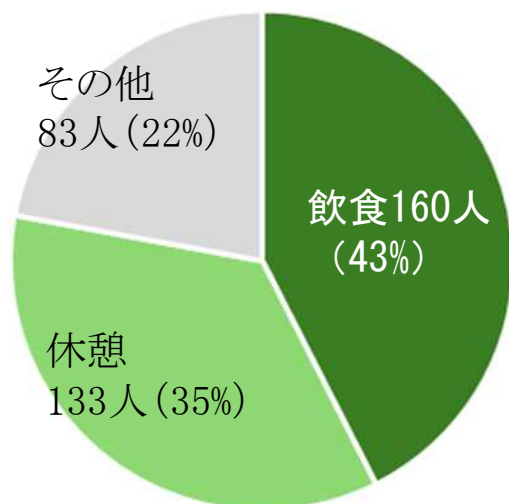
①社会実験は良かったか？



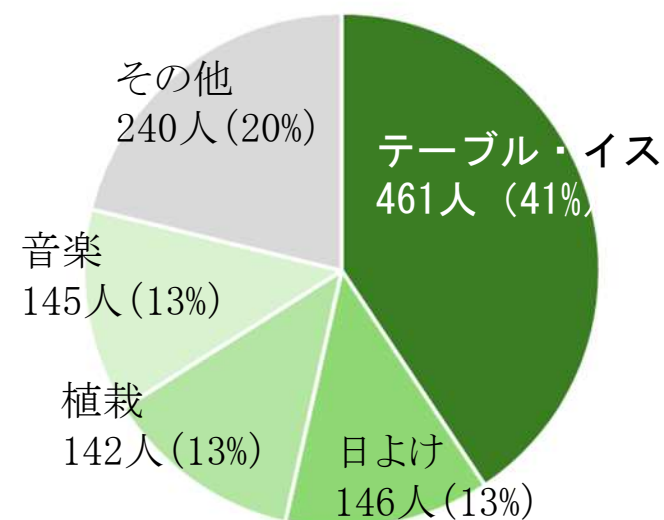
②中心市街地にどのような目的で来ましたか？ 【複数回答可】



③ポケットパークでどのような過ごし方をしたか？【複数回答可】

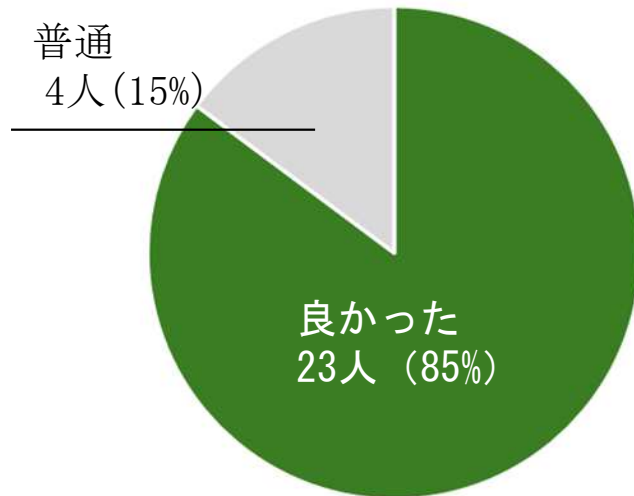


④ポケットパークでどのような施設等が良かったか？【複数回答可】



(2) 周辺住民・店舗事業者向け(回答者数：27人、周辺住民21人、店舗事業者6人)

①社会実験は良かったか？

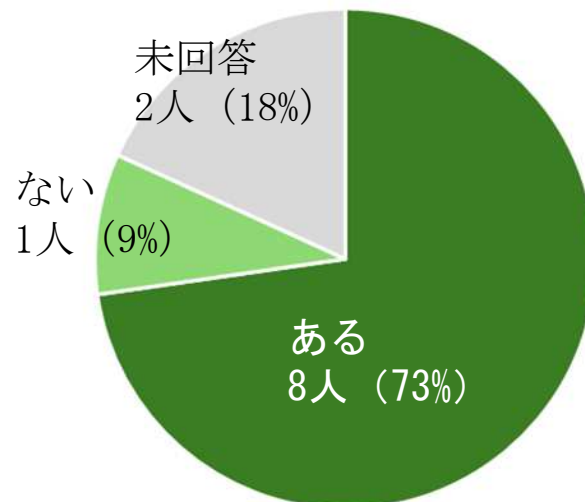


②今後も実施されたほうが良いか？

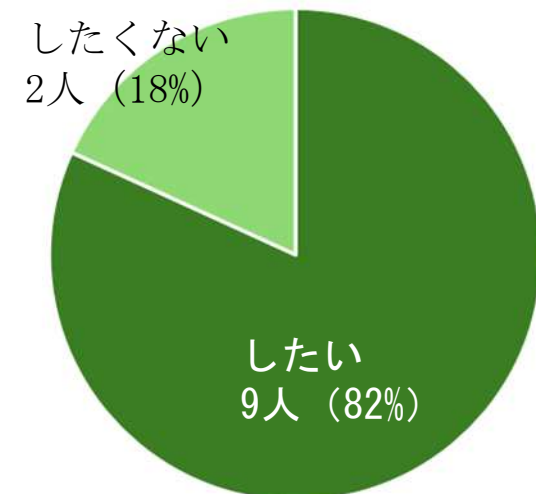


(3) 出店者向け(回答者数：11人)

①採算性はあるか？



②今後も出店したいか？



5. 成果、課題等

- 成 果：
- ・ 高見馬場交差点においては、多くの利用者や歩行者通行量の増加が見られた。
 - ・ 中心市街地に買い物や通勤等の目的で訪れた際に、ポケットパークに立ち寄るなど、来街者の歩行回遊性・滞在性の向上が見られた。
 - ・ 今後の実施に対し、利用者や周辺住民、店舗事業者のほとんどが賛成していることが分かった。
 - ・ テーブル・イスや日よけ、植栽、音楽など、多くのニーズがあることが分かった。
 - ・ 出店について、事業採算性や出店ニーズがあることが確認できた。
 - ・ SNSについては、視聴したラジオのパーソナリティから取材があるなど、市民に対し、情報の拡散効果があることが分かった。

運営事業者の声：

- ・ 電気、水道、Wi-fiがあれば、運営しやすい。
- ・ バイクスタンドやベビーカー置き場があれば、利用しやすい。
- ・ 出店料収入だけでは、イベント企画から管理・運営まで難しい。



- 課 題：・民間活力を活かした空間の創出と管理・運営。
・SNS等を活用した効果的・継続的な情報発信。
・加治屋町交差点においては、テーブル・イス等が配置できる十分なスペースがない。

その他 音楽イベントは、演奏の場を求めるミュージシャンにも高評価であったが、一部から夜間（21時以降）の演奏はうるさいとの意見があった。

6. 今後の方針

まずは多くの利用者や歩行者通行量の増加が見られた高見馬場交差点において、利用者のニーズに対応した滞在空間の計画や持続可能なまちづくりに向けた官民連携による施設の管理・運営のあり方について検討する。

7. 今後の予定

令和7年度	滞在空間の計画、施設の管理・運営のあり方検討
令和8年度～	詳細設計、施設整備、官民連携による施設の管理・運営の開始